県内経済動向調査結果(令和2年1月分)

令和2年3月12日 企業活性化·雇用対策本部 (産業政策課)

概 況

県内経済は、個人消費は全体としては緩やかな持ち直しの動きが続き、製造業は弱含みの動きとなっており、雇用は高水準で推移している。

主な業種	状 況
製造業	一部好調な動きがみられるものの、電気機械などで減産の動きが続いており、全体としては弱含みの動きが続いている。
表 是 未	生産額、受注額はそれぞれ前年同月比5.1%減、2.2%減となった。 3か月先の業況見通しDIは、前月に続き▲4.8となった。
	公共投資は2か月連続で前年同月を下回った。
建 設 業	受注額、完工高はそれぞれ前年同月比33.4%減、23.1%増となった。 3か月先の業況見通しDⅠは、O.0から▲6.3となった。
小売業	一部で暖冬や消費税率引き上げの影響がみられるものの、飲食料品が堅調に推移 したことから、全体としてはやや強含みの動きとなっている。
7. 元 未	売上高は前年同月比2. 2%増となった。 3か月先の業況見通しDIは、▲40. 0から▲16. 0となった。
	全体としては前年同月並みの水準となっている。
サービス業	売上高は前年同月比 0. 7 %増となった。 3か月先の業況見通しDIは、▲34. 4から▲25. 0となった。

製造業の動向

1 食 料 品

弱含みの動きが続いている。

生産額は前年同月比8.3%減。 3か月先の業況見通しDIは、15.4から30.8となった。

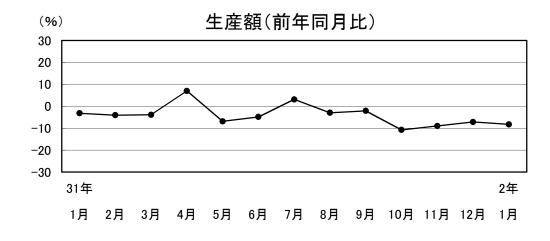
加工食品や酒類で落ち込みがみられ、前年同月を下回っている。

2 繊維・衣服

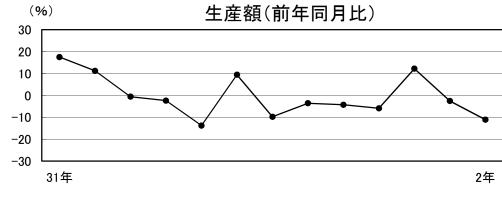
弱めの動きとなっている。

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比11.1%減、2.8%増。 3か月先の業況見通しDIは、前月に続き▲30.0となった。

一部で落ち込みがみられ、前年同月を下回っている。



31年												2年
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
-3.2	-4.1	-3.9	7.0	-6.9	-4.9	3.1	-3.0	-2.1	-10.8	-9.0	-7.2	-8.3



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月

31年												2年
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
17.5	11.2	-0.6	-2.4	-13.8	9.4	-9.8	-3.6	-4.3	-5.9	12.2	-2.6	-11.1

3 木材・木製品

0.4

1.2

3.4

5.9

4.4

2.2

8.3

6.0

10.5

5.0

3.9

4.4

9.5

強含みの動きとなっている。

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比9.5%増、0.3%増。 3か月先の業況見通しDIは、8.3から25.0となった。

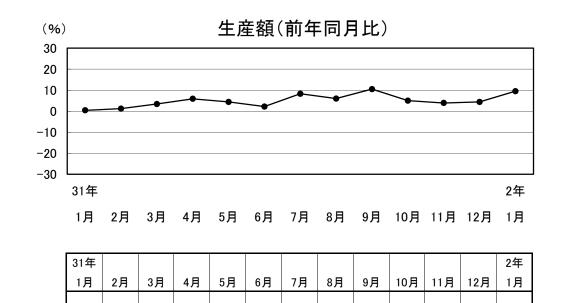
全体としては堅調に推移し、前年同月を上回っている。

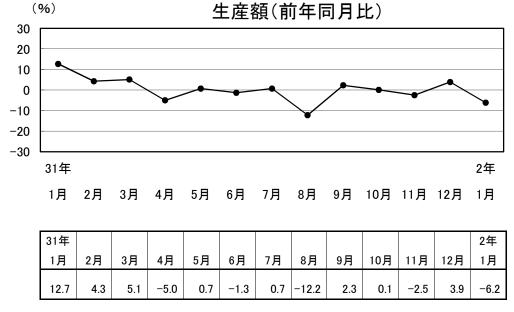
4 鉄鋼・金属製品

弱含みの動きとなっている。

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比6.2%減、9.0%減。 3か月先の業況見通しDIは、▲11.1から▲33.3となった。

一部で前年好調の反動などがみられ、前年同月を下回っている。





5 一般機械

18.0

47.5

5.1 -13.2

14.4

弱めの動きが続いている。

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比44.4%減、60.9%増。

3か月先の業況見通しDIは、前月に続き▲44.4となった。

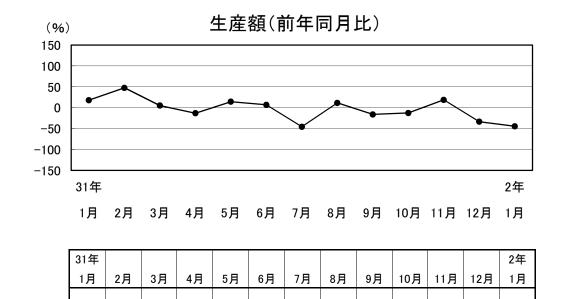
一部で落ち込みがみられ、前年同月を下回っている。

6 電気機械

弱含みの動きが続いている。

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比7.8%減、5.1%減。 3か月先の業況見通しDIは、35.7から21.4となった。

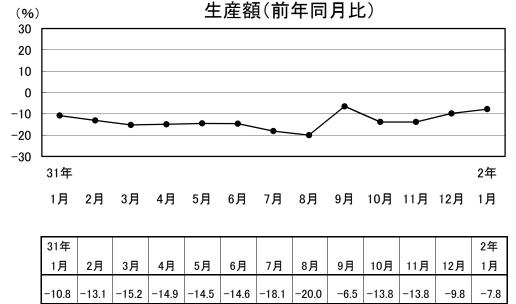
海外需要の減少などにより前年同月を下回っている。



7.0 -45.5

11.5 -16.0 -12.6

18.7 -33.6



7 輸送機械

強含みの動きとなっている。

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比5.6%増、2.9%増。 3か月先の業況見通しDIは、0.0から▲14.3となった。

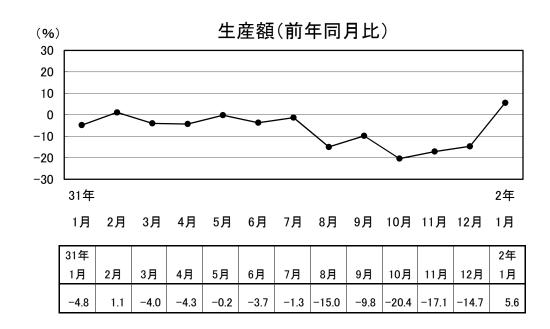
一部で生産の増加がみられ、前年同月を上回っている。

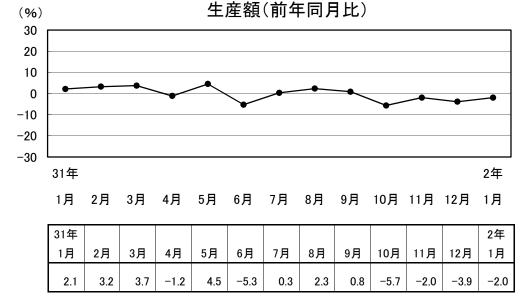
8 精密機械

やや弱含みの動きが続いている。

生産額、受注額はそれぞれ前年同月比2.0%減、8.7%減。 3か月先の業況見通しDIは、▲44.4から▲33.3となった。

全体としては落ち込みがみられ、前年同月を下回っている。





建設業の動向

小売業の動向

建設業

公共投資は2か月連続で前年同月を下回った。

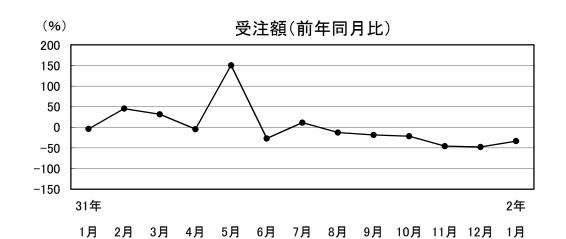
受注額、完工高はそれぞれ前年同月比33.4%減、23.1% 増。3か月先の業況見通しDIは、0.0から▲6.3となった。

1 衣 料 品

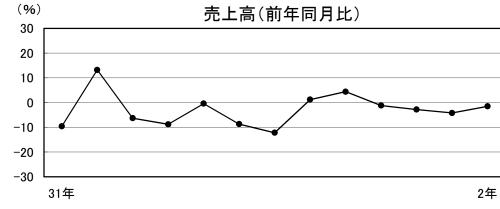
やや弱含みの動きが続いている。

売上高は前年同月比1.5%減となった。3か月先の業況見通しDIは、前月に続き▲40.0となった。

一部で落ち込みがみられ、前年同月を下回っている。



31年												2年
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
-3.9	45.4	31.6	-4.5	150.3	-27.0	11.3	-12.8	-18.5	-21.7	-45.7	-47.6	-33.4



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月

31年												2年
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
-9.6	13.2	-6.3	-8.8	-0.4	-8.7	-12.2	1.2	4.4	-1.2	-2.8	-4.2	-1.5

2 身 回 品

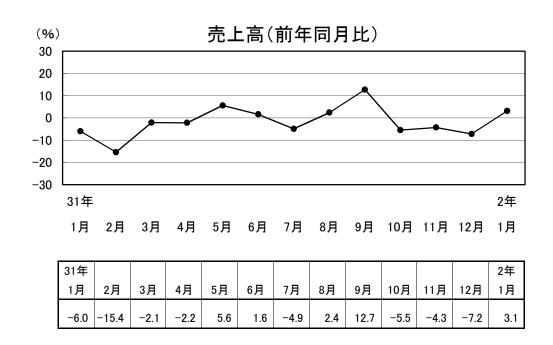
やや強含みの動きとなっている。

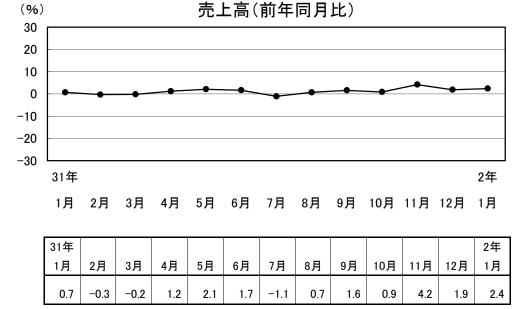
売上高は前年同月比3. 1%増となった。 3か月先の業況見通しDIは、▲14. 3から0. 0となった。 暖冬により冬商材の売上が低調だったことから、前年同月を下回っ ている。

3 飲食料品

やや強含みの動きが続いている。

売上高は前年同月比2.4%増となった。 3か月先の業況見通しDIは、▲40.0から▲20.0となった。 堅調に推移し、前年同月を上回っている。





サービス業の動向

4 家 電 品

やや弱含みの動きとなっている。

売上高は前年同月比 1. 8%減となった。3か月先の業況見通しDIは、▲100.0から0.0となった。

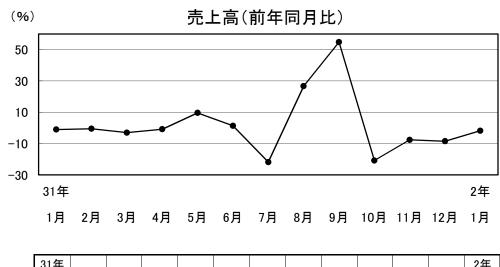
一部で暖冬や消費税率引き上げの影響がみられ、前年同月を下回っている。

1 旅館・ホテル -

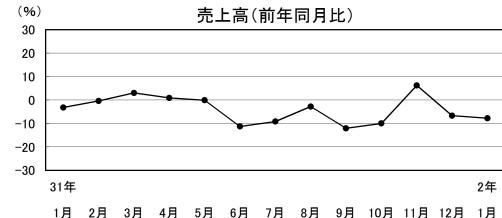
弱含みの動きが続いている。

売上高は前年同月比7.8%減となった。 3か月先の業況見通しDIは、▲53.3から▲20.0となった。

一部で宴会部門などの落ち込みがみられ、前年同月を下回っている。



31年												2年
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
-1.0	-0.5	-3.0	-0.8	9.6	1.4	-21.8	26.7	54.8	-20.8	-7.6	-8.5	-1.8



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月

31年												2年
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
-3.2	-0.4	3.0	0.9	-0.1	-11.3	-9.2	-2.8	-12.1	-10.0	6.2	-6.7	-7.8

2 運 輸

横ばいの動きとなっている。

売上高は前年同月比0.8%増となった。 3か月先の業況見通しDIは、▲22.2から▲55.6となった。

全体としては前年同月並みの水準となっている。

3 その他サービス

強含みの動きとなっている。

売上高は前年同月比8.7%増となった。 3か月先の業況見通しDIは、▲12.5から0.0となった。 情報関連サービスなどで好調な動きがみられ、前年同月を上回っている。

